



# 大会試合規定

1. 野球競技区画線（学童部）塁間23m、投手間16m、固定ベースで行います。  
試合球は公式J号球（ケンコーボール）で行います。
2. 試合予定時刻60分前には、会場入りしてください。  
**第1試合は試合開始1時間前よりベンチ入り・グラウンド内で練習可能**です。  
**メンバー表交換は、前の試合3イニング終了時に監督・主将の集合で行う。**
3. ベンチは、組合せ番号の若い方を1塁側とします。ただし連続試合の場合はベンチ移動をしないこととする。
4. シートノックは、1回戦～準々決勝は省略。準決勝で5分間行う。
5. ベンチに入れる人員は、代表責任者1名（成人）・監督1名（成人）・コーチ4名（成人）・スコアラー（小学生可）・マネージャー（成人）・トレーナー（成人・要専門免許携帯必須）、大会登録選手25名以内とする。  
※成人とは、18歳以上と定める。（学生除く）
6. 大会取決め事項
  - ①全試合**6回戦90分制**。90分（3アウト目で判断する）を超えて次のイニングには入らない。  
※裏の攻撃チームがリードした状況で90分に到達した場合、その打者で終了とする。  
※不慮のアクシデントで中断する場合、会場責任者の判断で時間を停止することができる。
  - ②3回以降10点差以上、4回以降7点差以上でコールドゲーム成立とする。
  - ③投手の球数制限は設けない。ただし怪我のないように指導者は管理をお願いします。
  - ④7回終了または90分を超えて同点の場合に翌イニングから、特別延長戦（**1死満塁継続打順**）を実施して勝敗を決する。  
ただし、特別延長戦は最大2イニングまでとし、それでも勝敗が決しない場合は、最終メンバーで抽選を行い、勝敗を決する。準決勝からは特別延長の最大イニングの制限をしない。
  - ⑤決勝戦も同様とする。
  - ⑥次の試合の**先発バッテリーのみ、メンバー表交換後、ブルペン入り**できる。ただし試合中のクラブに優先権があるため、妨げにならないよう指導者の責任において行うこと。
  - ⑦練習場所は、次試合の2チームは本部が定めた練習場所（学童外野フェンス後方）にて練習可能。また公園内において使用できない箇所もありますので本部に確認すること。また、施設に破損を与えた場合は、該当クラブで処理すること。
7. ユニフォームは、必ずチームで統一したものにしてください。スパイクは統一色でなくてもよい。監督・コーチもユニフォーム・スパイク（トレーニングシューズも可）を必ず着用してください。指導者のスパイクの色の指定はない。カラーソックスはチーム内統一であれば可能とする。  
選手の背番号は0～99番まで可能。ただし指導者は監督30番・コーチは29・28番を使用すること。選手は30・29・28・27・26番を使用できない。主将は10番とする。
8. 試合前のベンチ前練習には、監督・コーチ・選手のユニフォーム着用者以外は参加することはできない。また代表者・スコアラーは試合中にグラウンドに出ることはできない。**⑦の練習時も同様とする。**
9. スタンド・応援席は「応援」をする場所です。相手チーム・審判への、野次や罵声は控えまして観戦・応援をしてください。応援は、声出し、メガホン、ペットボトル、太鼓、楽器演奏、音響設備が可能です。ただし上位大会等は規制が変わりますので、ご注意ください。
10. 試合規定項目以外については、2024年公認野球規則・競技者必携及び試合前の審判からの取決め事項を準用する。
11. 上記内容について大会責任者が事前に了承した場合は、それを認めることとする。

## 大会本部より

指導者は大会規約に関して熟読をお願いいたします。試合・大会進行の妨げになる行為・本部や審判の指示に反する行為をされる指導者に関しては、退場処分とさせて頂き、本戦大会のベンチ入りを許可しないものとする。



## 雨天時の対応について

当日試合のクラブ・次に若い番号のクラブと順次、本部から連絡いたします。  
また、チームから状況を確認したい場合は、代表責任者・監督から大会事務局に連絡をお願いします。  
一般保護者からの連絡は絶対にしないようクラブ内で指導をお願いいたします。